日本株の高配当・割安株まとめ｜買える条件と避ける条件

ボタラボ投資研究所｜2026年11月21日｜株価は2026年11月20日終値、配当は各社の年間予想

銘柄	株価	年間配当	利回り	配当性向	PER / PBR	判定
INPEX（1605）	3,312円	112円	3.38%	総還元50%以上方針	約7倍 / 0.77倍	条件つきで買える
三菱UFJ（8306）	3,024円	100円	3.31%	40.2%	約12倍 / —	条件つきで買える
NTT（9432）	167.7円	5.4円	3.22%	44.3%	13.7倍 / —	条件つきで買える
三菱HCキャピタル（8593）	1,280円	51円	3.98%	56.3%	14.1倍 / 0.93倍	2月決算で確認
JT（2914）	5,265円	204円	3.87%	今期赤字予想	— / —	様子見
日本製鉄（5401）	671.1円	24円	3.58%	—	9.5倍* / 0.63倍	様子見

* 日本製鉄のPERは実績ベース。PERは会社予想EPSベースの計算値を含む。

銘柄ごとの条件

・INPEX：通期純利益予想を5,500億円へ上方修正（過去最高益見通し）、配当112円を確認。条件＝原油価格の前提（ブレント93.3ドル）が大きく崩れないこと。

・三菱UFJ：配当は6年で25円→100円、減配なし。自社株買い追加2,000億円。条件＝金利環境が急変し収益前提が崩れないこと。

・NTT：実現すれば16期連続増配。ただし中間決算は減益、増配幅は年0.1円。条件＝「大きな増配」ではなく利回りの安定として持つこと。

・三菱HCキャピタル：純利益予想1,300億円へ下方修正でも配当51円を据え置き（28期連続増配へ）。下期に約1,050億円が必要で、2月の第3四半期決算が確認点。株価1,275円で利回り4.0%。

・JT：ロシア子会社の連結除外で損失約1兆3,770億円、今期は7,240億円の赤字見通し。配当は272円→204円へ減配し利回りは3.87%。条件＝ロシアを除いた利益水準と来期配当の公式見通しが出るまで様子見。

・日本製鉄：PBR0.63倍と割安だが、前期の純利益は447.5億円まで落ち込み利益の振れが大きい。条件＝通期の利益回復の確認。

出典：各社の決算短信・配当予想の修正に関するお知らせ（JT 2026年11月19日発表、INPEX・三菱HCキャピタル 11月12日、 三菱UFJ 11月13日、NTT 11月4日）および取引所データ。株価は2026年11月20日終値。本資料は情報提供であり、投資勧誘ではありません。